

気象データのビジネス活用セミナー

～データ解説編～

週間・季節予報と気候変動

2025年1月31日

越智 正昭

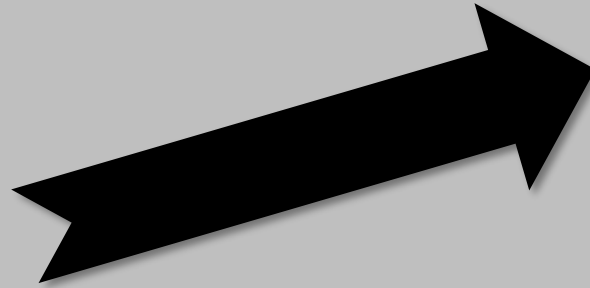
気象ビジネス推進コンソーシアム (WXBC)

運営委員、人材育成WG副座長

国立大学法人愛媛大学 客員教授

データ活用によるパラダイムシフト

守り



攻め

ビジネスモデル、ビジネス戦略の根本的変革



DX(Digital Transformation)の本質

デジタルデータを活用した“予測可能”な経営モデルの実現 (ト)

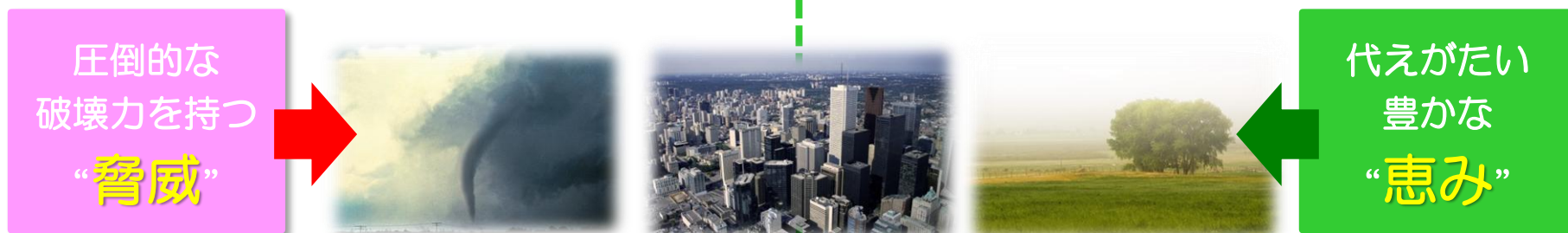


新しい価値の創出

主
二

自然（気象）の持つ二面性

風土 = 世の中の最底辺のインフラは地形と気象



日本人は自然と“調和”することにより繁栄を得てきた

リスク

いかに回避/軽減するか
(防災・危機管理・事業継続)

プロフィット

いかに増やすか
(農業・漁業等の第一次産業、
再生可能エネルギー、天候デリバティブ)

自然に対する畏敬の念が重要！

定式化（コンピュータで予測的中）できる部分は直近の、極わずかに限られる

ほとんどは人間（気象の専門家）の叡智（インテリジェンス）との戦い

気象データの活用ニーズと予測レンジの関係

気象データの主な活用ニーズ

気象予報の予測レンジ

リードタイム

1時間 1日 (24時間) 3日間 (72時間) 1週間 1ヶ月 3ヶ月 1年

プロフィット

リスク

ナウキャスト

短期予報

週間予報

1ヶ月予報

季節 (3ヶ月) 予報

暖・寒候期予報